

こんにちは！

小平市立小平第二中学校
学校経営協議会

です

R6.12.9

No.3

①

会長
横山典子

コミュニティ・スクールだより (CS)

CS研修会

1「自閉症・情緒障がい特別支援学級の理解」 開催しました！

11月9日に「自閉症・情緒障がい特別支援学級の理解」についての研修会を行いました。

“CS委員のための研修”というところから発案された今回の研修会でしたが、CS委員だけではなく、地域・保護者の方々へもご参加の呼びかけをさせていただいたところ、小平二中2階の被服室がいっぱいになるほどの盛況ぶりでした。



参加者
63名!!

講師は、東京学芸大学教職大学院 准教授 増田謙太郎先生と国分寺市立第二中学校 主任教諭 三村佑翔先生のお二人です。まず、増田先生より



増田先生

我が国が目指している「共生社会」（障がいのある人もない人も、互いにその人らしさを認め合い、共に生きる社会）について、わかりやすく説明がありました。そして、特別支援学級は自治体により種類も基準も異なることや、特別支援学級はあくまでも「こどもの学び」の保障の場であり、学びの主体はそのこどもであるということを教えていただきました。

三村先生には、国分寺二中特別支援学級での活動を具体的に教えていただきました。実際の現場でのお話は、学級開設を次年度に控えている我々にとって非常に有意義な内容でありましたし、三村先生の生徒一人一人への温かい思いも感じる講義でした。増田先生、三村先生貴重なお話をありがとうございました。



三村先生

※コミュニティ・スクール（CS）＝学校経営協議会が設置されている学校

※CS委員会＝学校経営協議会



研修会を終えて・・・

研修終了後、参加者の皆さんへアンケートを行いました。皆さん実りある時間を過ごしていただけたようです。一部ご紹介します。



- 情緒障害や自閉症学級に対して知識が乏しかったので色々知ることができて良かった。（教諭）
- 情緒学級が開設されるということで、どんな感じなのかイメージが湧かなかったが、今日のお話しで理解することができた。（保護者）
- 共生社会の説明がとてもわかりやすく、日本に必要と感じた。（保護者）
- 具体的でわかりやすく、勉強になった。今後もこのような情報をたくさん発信してもらえたらと思う。開設されたあとも状況を報告してほしい。（保護者）
- 学校・地域・保護者、それぞれの立場から理解が得られ、通うこどもたちが自分らしく自信をもって学校生活を送ってもらえたら良いと思う。（CS委員）
- こどもより大人の方が理解が必要。（CS委員）

今回の研修により、開設に向けCS委員としてより具体的に考えることが出来ましたし、また、こうした研修会の意義も実感することができました。今後も様々な視点から発信していけたらと思っています。

※参考：小平市HP「小平第二中学校に自閉症・情緒障がい特別支援学級を開設します」
<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/110/110880.html>

2 非認知能力ってなんだろう

今年度の小平二中の研究テーマが「『非認知能力』を高める」というところから、第3回CS委員会（9/20）では、委員全員で「非認知能力」について各々考えるところを発表しました。人生を生き抜いていく力、そのためには自分で考える力が必要、考える力を付けるためには自己肯定感も必要…などの意見が出ました。先生方からは、“主体的に”“まず考えて”“みんなで相談して”など、非認知能力を高めるために授業で工夫しているポイントなどもお話ししていただきました。

3 ぷらっとカフェ開催のお知らせ

12月12日(木)15：30から、小平二中カウンセリングルームにおいて、校長先生を囲んで、ぷらっとカフェを開きます。当日は、CS委員・現役保護者・SSWも参加予定です。学校やお子さんのことで気がかりなことがある方もない方も、お気軽にお立ち寄りください。ざっくばらんにおしゃべりしませんか？



詳細はコチラをクリック

もしくはQRコードをスマホで読み取ってください



今後は「小平二中コミュニティ・スクールだより」を年に数回学校のHPなどでお伝えしていく予定です。学校と地域の様々な団体や保護者が一体となり、これからの未来をつくる子どもたちと一緒に応援していきましょう！

問い合わせ先
小平二中 副校長 相澤史彦

☎042-341-0244

✉kodaira2chu.cs@gmail.com